

# 「血流画像化装置の開発と製品化を実現し、健康寿命の延伸に寄与する活動」

## ■取組の目的

血流は生命体にとって細胞に酸素と養分を運び、老廃物を体外に排出するための基幹システムの一つとして働いています。血流を維持し、適切に制御できるかどうかは、生体にとって死活問題であり、**糖尿病や動脈硬化**などの進行により、血行障害がおきることが知られています。

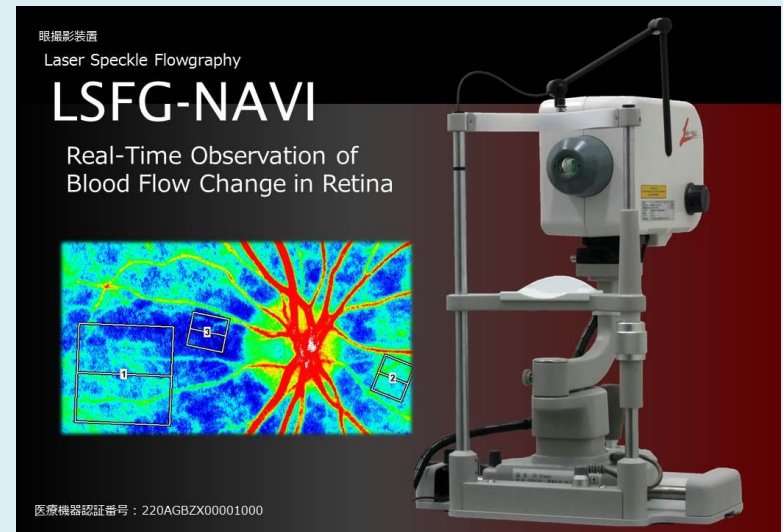
これら**疾患の早期発見や治療経過の観察**のため、**血流を安全かつ簡便に臨床利用できる装置が必要**とされています。

## ■概要

九州工大藤居研究室にて数十年に渡って研究されてきた血流画像化技術（レーザースペckルフローグラフィー：LSFG）を基に、弊社は大学発ベンチャー企業として、血流画像化装置の開発・製品化を行ってきました。

**眼底血流画像化装置（LSFG-NAVI）は、30以上の医療施設に導入**されています。

並行して**皮膚血流画像化装置（LSFG-PFI）の開発が進行中**であり、糖尿病や動脈硬化による下肢虚血症の診断や治療効果の確認に利用され始めています。

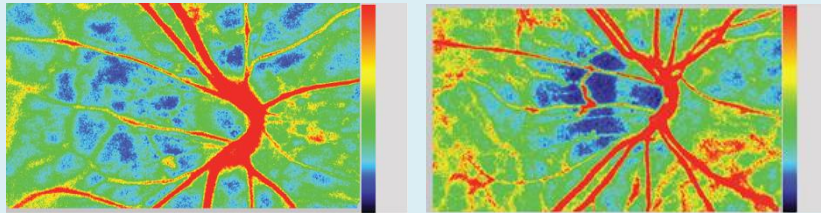


**眼底血流画像化装置 LSFG-NAVI**  
(2008年 医療機器認証取得)

「血流画像化装置の開発と製品化を実現し、健康寿命の延伸に寄与する活動」

— 眼科用LSFGの臨床利用 —

緑内障の診断



正常眼

緑内障眼

緑内障早期から血流低下が見られる

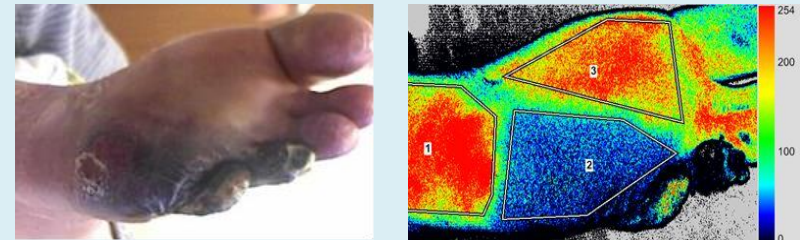
出典： Yu Yokoyama, et. al.

*Clinical Ophthalmology, 2011:5, 1721 - 1727*

(東北大学医学部眼科にて測定)

— 皮膚用LSFGの臨床利用 —

重症虚血肢の診断



患部の画像

血流マップ

血流の低下している範囲が判断できる

(小倉記念病院にて測定)

LSFG技術を通じて、視力や歩行能力の維持など健康寿命の延伸に寄与してまいります

# Softcare Co., Ltd.

Laser Speckle Flowgraphy System Products

## ソフトウェア 株式会社

代表取締役 安藤 静子

所在地：福岡県福津市八並

設立：平成7年（1995年）

資本金：300万円

従業員：9名

URL：<http://www.softcare-ltd.co.jp/>